



下津井中学校H
二次元コード

はばたき

校訓 自主・勤労・責任

倉敷市立下津井中学校
学校だより
令和5年2月9日
NO.25

高校入試 始まる！

年明けから、いよいよ3年生に緊張感が漂い始め、中学校生活最後の高校入試が始まりました。俗に「高校入試」と言われますが、正式に表せば、「令和5年度〇〇高等学校入学者選抜試験」となります。「令和5年から高等学校に入学する中学生を選抜するための試験」という意味です。もっと簡単に言えば「高校の先生が、本校の高校生になってほしい中学生を選び抜く」ということになります。この「選抜」がポイントなのです。もし、テストの点数がいい方から順番に合格者を決めるのであれば、選抜ではなく、競争でいいと思いませんか？もちろん試験の点数も重要な要素ですが、それだけではないところに「選抜」の意味があるのです。

選ぶポイントは、高校によって異なります。どんな中学生を高校の先生たちは選びたいのか、逆に選ばないのか、という視点で自分自身を見つめ直すことも大切だと思いますよ。



下津井中学校 入学説明会！

2月1日木曜日に、小学6年生の保護者の方に向けて「入学説明会」を行いました。入学予定者20人のうち、ほとんどの方が出席してくださいました。会の初めに、校長から2つ質問をさせていただきました。

まず、「保護者自身が下津井中学校の卒業生である方は？」これには、7、8名の方が手を挙げられました。保護者でもあるし、下津井中学校の大先輩でもある方がいてくださることは心強いものです。今までも何人かの卒業生である保護者の方とお話することがあり、多くの方の思い出話に登場されるのが「依田先生」のお名前でした。教員としても、校長としても永く下津井中学校に携わってくださった大先生です。また、別の懐かしい下中話が聞けることを楽しみにしておきます。

次に、「新入生であるお子様が初めての中学生である方は？」これには、半数の方が手を挙げられました。これについても半数の方は下津井中学校の保護者経験者ということは、また心強いことです。これまでの下津井中学校での経験を変わりゆく次世代に繋げてほしいと思っています。



本題は、中学校生活についての説明でしたが、関心が高かったのは、体操服やシューズのサイズについてでした。今のお子さんの体のサイズだけでなく、1年、2年先の成長を想像しながらの買い物になるので、みなさん真剣に見ておられました。さらに、令和6年度から導入される新制服にも高い関心が寄せられていました。「かわいい」、「これならうちの子も賢そうにみえるかなあ」などと笑い声も聞こえていました。入学式には従来の学ランとセーラー服になるわけですが、中学2年生に進級してから新制服に買い替えようと計画されている方もおられるようでした。今の1年生のみなさんも3年生から1年間だけ新制服にすることは可能になるわけですが、その選択は、各御家庭の判断になりますので、お知りおきください。ちなみに、今のところ、新年度は54人の生徒でスタートする予定です。